

# 2011年版・環境活動レポート

(対象期間 : 2010年10月 ~ 2011年9月)



2011年12月1日 発行

(株)富士インダストリーズ

## 【1】環境方針

### 《基本理念》

当社の事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、住み良い地域環境と地球環境の実現のため、経営のあらゆる面で環境に配慮して行動をする。

### 《基本方針》

株式会社富士インダストリーズは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

#### 1、事業を通じた地球環境保護

全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。  
当社として化学物質の販売管理に関して、環境負荷の少ないものを情報提供する。

#### 2、資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。

#### 3、環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

#### 4、継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

- ① 省資源、省エネルギーの推進 [CO2排出抑制]
- ② 廃棄物の削減
- ③ 水使用量の削減

#### 5、環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い  
また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

平成22年12月1日  
株式会社富士インダストリーズ  
取締役営業本部長 阿多 隼人

## 【2】事業概要

### 1. 会社概要

- ①会社名 : (株)富士インダストリーズ
  - ②代表者名 : 常務取締役営業本部長 阿多 隼人
  - ③ECO21対象範囲 : 東京都港区新橋2丁目5-5 新橋2丁目MTビル
  - ④本社 : 兵庫県神戸市明石町32 明海ビル (ECO21対象範囲外)
  - ⑤設立 : 1949年6月
  - ⑥資本金 : 9900万円 (全社)
  - ⑦売上額 : 13,356百万円 (2010年9月期) (全社)
  - ⑧株主 : 122名
  - ⑨従業員数 : 26名 (東京支店)
  - ⑩地域指定 : 商業地域
  - ⑪敷地面積 : 794.24㎡
  - ⑫建物面積 : 賃貸床面積532㎡
- エコアクション21認証範囲は東京支店のみであります。
- 環境管理責任者 : 東京支店担当部長 藤村 健次
  - 連絡先 : 03-3539-5411
  - FAX : 03-3539-5412
  - メールアドレス : k.fujimura@ficjpn.co.jp

### 2. 沿革

- 1946年5月 : 創業者 仲野至道の個人経営による機械工具類の製造販売により創業
- 1949年6月 : 株式会社組織に改めるとともに、輸出入業に移行
- 1956年5月 : 東京支店開設
- 1959年5月 : ニューヨークに子会社として米国法人FUJI INDUSTRIES CORP.を設立
- 1986年1月 : 株式会社富士インダストリーズと称号を変更
- 1995年1月 : 阪神淡路大震災で本社ビルが全壊するも、1ヵ月半後に通常業務に戻る
- 2006年8月 : 東京支店現在地に移転

### 3. 製品概要

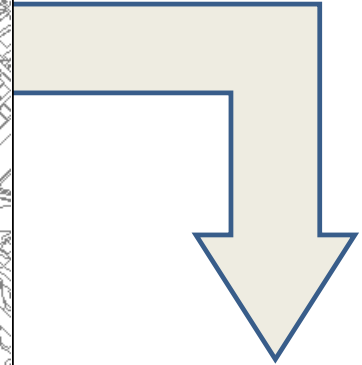
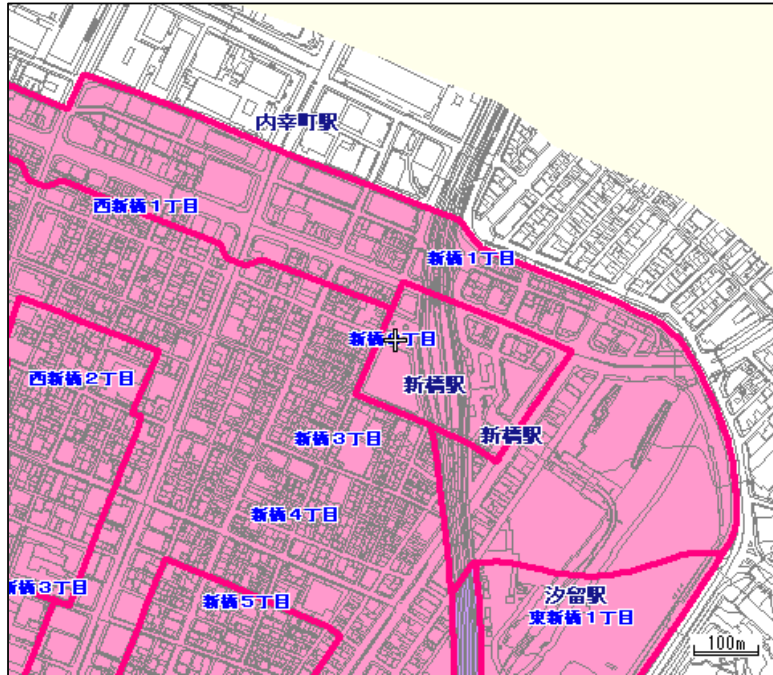
- ◇航空機用部品、材料等の輸入
- ◇ワインの輸入販売

### 4. 事業形態

- (1)事業年度 : 10月 ~ 翌年9月
- (2)年間稼働日数 : 242日
- (3)就業形態 : 1シフト
- (4)就業時間 : 9:15 ~ 17:35  
(7.5時間労働)

## 5. 敷地概要

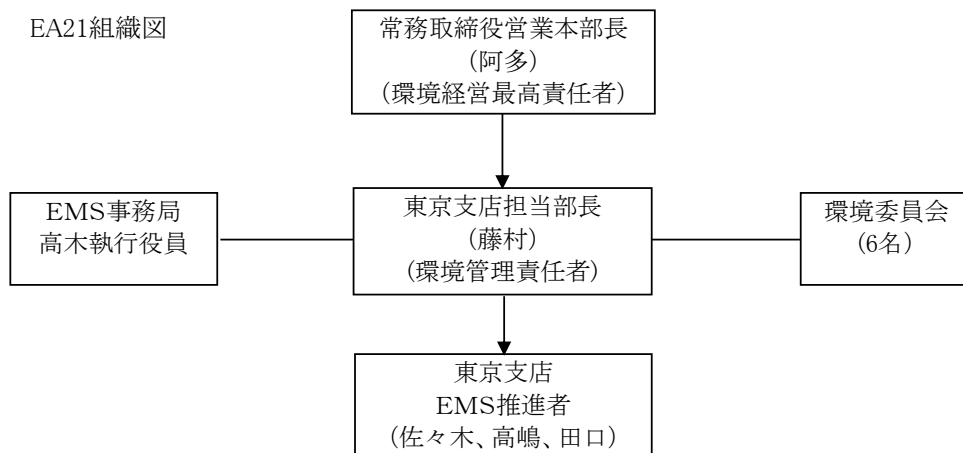
◇都市計画法での用途地域指定：商業地域



## 6. エコアクション21実施体制の構築

- (1) 支店長は環境経営システムを運用・実施・維持する体制を構築する。  
毎年12月に次年度の活動および計画を策定する。

EA21組織図



## 【3】環境目標とその実績

事業年度：10月～翌年9月

環境目標項目	単位		基準年度	環境目標値 / 実績		
			2008年度～ 2010年度平均	2011年度	2012年度	2013年度
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	Kg-Co2	目標率	-	-1%	-2%	-3%
		目標値	-	84,902	84,045	83,187
		実績値	85,760	89,509		
購入電力の削減	Kwh	目標値	-	96,877	95,899	94,920
		実績値	97,856	98,368		
ガスの削減(冷暖房)	m <sup>3</sup>	目標値	-	20,358	20,152	19,947
		実績値	20,564	21,180		
ガソリンの削減	L	目標値	-	2,388	2,364	2,340
		実績値	2,412	3,304		
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)		目標率	-	-2%	-3%	-4%
一般廃棄物の排出 ゴミ分別の徹底	Kg	目標値	-	569	563	557
		実績値	581	593		
排水量削減 (節水)		目標率	-	-	-	-
★生活用水のみの為 目標を定めず	L	目標値	-	(注1)	(注1)	(注1)
		実績値	1,141	1,439		
自社テーマ		目標率	-	100%	100%	100%
グリーン購入	品目数 28品目 (総品目 数:28)	目標値	100%	28	28	28
		実績値	-	28/28		
3S活動	評価点 (30点 満点)	目標値	-	30	30	30
		実績値	-	29		

注1：水については、節水の注意活動を啓蒙中である。

## 【4】主要な環境活動計画の内容

東京支店の事業活動における環境への負荷を低減するために、従業員一同が取り組んでいる主要な環境活動内容は以下の通りです。

### 1. 活動内容

事業年度:10月 ～ 翌年9月

環境活動計画項目	推進担当者	実行責任者	2011年9月度
			計画及び実行内容
<b>二酸化炭素排出削減(省エネルギー)</b>			
照明等の電源管理 不使用時はOFF	各部署 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内不在時、昼休みの他、一部エリアは消灯励行</li> <li>・使用しないパソコン等の電源OFF徹底</li> <li>・室内灯のON/OFF節電表示</li> <li>・照明の一部を間引きを行った</li> <li>・喫煙室の室内換気扇の停止</li> </ul>
エアコンの温度管理	藤村	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各スイッチに責任者/管理者名を表示</li> <li>・冷暖房の適正温度厳守(冷房28℃、暖房20℃)</li> <li>・クールビズの期間延長(6月～9月)及びその徹底</li> <li>・ウォームビズの推奨</li> </ul>
社有車の アイドリングストップ	使用者 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブの表示実施</li> <li>・車両を購入する際は省エネ車を購入する</li> </ul>
<b>廃棄物排出量削減(リサイクル推進)</b>			
一般廃棄物の 分別徹底	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ置場の整理、分別表示、分別の徹底</li> <li>・マイカップ使用の奨励</li> <li>・プロジェクターを使用し、配布資料の削減</li> <li>・両面・縮小コピーの徹底</li> <li>・ワークフローの導入を検討</li> </ul>
<b>排水量削減(節水)</b>			
水道水の節水 流し放しにしない	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意書きの表示「節水に心がけましょう」</li> </ul>
トイレの節水 不必要に流さない	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消音器具活用の徹底</li> </ul>
<b>自社テーマ</b>			
グリーン購入	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン商品を積極的に購入する</li> </ul>
3S活動の推進	事務所 全員	藤村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整理・整頓・清掃の実施</li> </ul>

2012年9月期 環境目標及び環境活動実施計画書 は次ページ様式-4にて表記。

# 2012年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度  
 ○ : 100% ≤ X  
 △ : 70% ≤ X < 100%  
 × : X < 70%

承認	点検	作成

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2008年度～2010年度の平均を 基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標 /実績	日 程 (いつまでに)															
				基準(BM) 3年平均	目 標		目的 2013年度 9月期			第1四半期			評価	第2四半期			評価	第3四半期			評価	第4四半期			評価
					2011年度 9月期	2012年度 9月期				10月	11月	12月		1月	2月	3月		4月	5月	6月		7月	8月	9月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底 4%削減 (基準:2008年～ 2010年の平均)	産業廃棄物 一般廃棄物	・排出ごみの分別を徹底する。 ・プラカップの使用をマイカップ利用 で減少する。	581kg	2%削減 (569kg)	3%削減 (563kg)	4%削減 (557kg)	藤村	目標	135 kg				138 kg				145 kg				145.5 kg			
									実績	kg サブ計画書参照				kg サブ計画書参照				kg サブ計画書参照				kg サブ計画書参照			
省資源	コピー用紙購入量の 4%削減 (基準:2008年～ 2010年の平均)	コピー購入用紙 (バージン紙)	・プロジェクター利用による配布資料の見直し ・両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・Web会議の促進 ・電子メール化の促進と啓蒙活動の充実 ・電子承認システム導入	1124kg/年	2%削減 (1102kg)	3%削減 (1090kg)	4%削減 (1079kg)	藤村	目標	紙類の削減 285Kg 使用済み封筒 の再利用				紙類の削減 278Kg 使用済み封筒 の再利用				紙類の削減 270Kg 使用済み封筒 の再利用				紙類の削減 258Kg 使用済み封筒 の再利用			
									実績																
									グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推進していく。	28品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	藤村	目標	新規購入時選定された 環境商品を購入実施				新規購入時選定された 環境商品を購入実施			
水使用量の削減	水使用量	・トイレなどにポスターを掲示し、社員教育を行う。	1141L/年	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	藤村	目標	節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底								
省エネ	電気使用量の削減 3%削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	1) 室内不在時、昼休み時の消灯励行 2) 使用しないパソコン等の電源OFF徹底 3) 省エネパソコンへの代替を進める。	97856kwh/年	1%削減 (96877kwh)	2%削減 (95899kwh)	3%削減 (94920kwh)	藤村	目標	22,470 kwh				23,997 kwh				23,183 kwh				26,248 kwh			
									実績	kwh サブ計画書参照				kwh サブ計画書参照				kwh サブ計画書参照				kwh サブ計画書参照			
									ガス使用量の削減 3%削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房:28℃、暖房:22℃) 期間 冷房6月～9月 暖房12月～3月 2) カジュアルフライデーの通年化	20564m³/年	1%削減 (20358m³)	2%削減 (20152m³)	3%削減 (19947m³)	藤村	目標	2,833 m³				5,547 m³			
輸送回数の減少および梱包用資材の削減	クレーム/不具合率の減少	クレーム台帳への記入、管理	1.866% (2011年実績)	-	1%削減 (1.847%)	2%削減 (1.828%)	高木	目標	1.847 %				1.847 %				1.847 %					1.847 %			
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法 および毒劇法の対象物質か否かを判定 する。	なし	目標は設定せず、 実績の管理を行う。	目標は設定せず、 実績の管理を行う。	目標は設定せず、 実績の管理を行う。	高木	目標	実施				実施				実施				実施			
									実績																
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・EMS関連教育の実施 ・緊急事態対応訓練・教育	-	100%受講	100%受講	100%受講	阿多	目標	海外店研修者の報告 会実施				輸出貿易管理講習 受講予定				火災訓練参加予定				自覚・EMS関連教育			
									実績																
上期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉							
	環境経営最高責任者コメント欄								日付: 照査: 環境管理責任者			日付: 照査: 環境管理責任者			日付: 照査: 環境管理責任者			日付: 照査: 環境管理責任者							



## 2. 実施状況 (オフィス省エネ、省資源管理表示)





## 【5-1】環境活動の取組結果の評価及び見直し

環境目標項目	目標値	2008年～ 2010年 の平均	取組結果					達成：○ 経過観察：△ 是正：×
	取組項目・評価		単位	10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	基準年比99%	3年平均	15,758	22,009	14,496	33,497	85,760	△
	Kg-CO2	2011年度	21,235	23,156	14,962	30,157	89,509	
		基準年比	65%	95%	97%	110%	96%	
購入電力の削減	Kwh (キロワット/時)	3年平均	22,699	24,242	23,420	26,516	96,877	△
		2011年度	27,718	25,200	20,329	25,121	98,368	
		基準年比	78%	96%	113%	105%	98%	
ガスの削減 (空調用)	m <sup>3</sup>	3年平均	2,862	5,603	3,012	8,881	20,358	△
		2011年度	4,121	5,616	2,596	8,886	21,220	
		基準年比	56%	100%	114%	100%	96%	
ガソリンの削減	L(リットル)	3年平均	425	503	638	846	2,412	×
		2011年度	891	770	777	866	3,304	
		基準年比	-10%	47%	78%	98%	63%	
〔評価〕	電力とガスについては経過観察にします。ガソリンについては是正処置を施します。							
〔最高責任者コメント〕	ガソリンについては増加した理由を明確にするよう指示した。							
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	基準年比98%		取組結果					達成：○ 経過観察：△ 是正：×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
	一般廃棄物の排出 ゴミ分別の徹底	Kg	3年平均	136	139	146	147	
		2011年度	146	143	151	153	593	
		基準年比	93%	97%	96%	96%	96%	
〔評価〕	ゴミの分別と削減を徹底したことで効果がでた。							
〔最高責任者コメント〕	今後も引き続き継続をお願いしたい。							
排水量削減 (節水)	基準年比98%		取組結果					達成：○ 経過観察：△ 是正：×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
	生活用水削減	L(リットル)	3年平均	278	285	270	309	
		2011年度	354	346	367	371	1,439	
		基準年比	72%	79%	64%	80%	74%	
〔評価〕	社員の増加に伴い使用量が増えた。							
〔最高責任者コメント〕	引き続き節水を心がけてもらいたい。							
自社テーマ			取組結果					達成：○ 経過観察：△ 是正：×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月		
	グリーン購入	品目数 28品目	2007年度	28	28	28	28	
		2011年度	28	28	28	28		
		基準年比	100%	100%	100%	100%		
3S活動	調査回数と 評価点満点が 30点	2007年度	-	-	-	-		△
		2011年度	30	29	29	28		
		基準年比						
〔評価〕	グリーン購入は目標を達成したが、3S活動は引き続き努力する。							
〔最高責任者コメント〕	達成した事で安心せずにこの状態を継続する事が大切。							

注：電力のCO2排出係数には東京電力 0.378を使用しています。

## 【5-2】環境活動の取組結果の評価及び見直し

環境目標項目	目標値 (基準年比)	評価 (2010年10月～2011年9月)
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	-1%	上半期は業務量が目標値を上回ったが、下半期は3月の大震災以降の節電要請により目標を下回る事が出来た。
購入電力の削減		
化石燃料の削減		
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	-2%	廃棄物の削減に努めたが、2011年4月以降は人員が増加したために実績値が上回った。
一般廃棄物の排出ゴミ 分別の徹底		
排水量削減 (節水)	—	洗い物などの際に、蛇口のON・OFFを徹底して排水ロスを軽減する。
生活用水の削減		
*生活用水のみの為、 目標値は定めず		
自社テーマ	—	グリーン購入は達成できた。 3Sは努力が必要。
グリーン購入	品目数 28品目 (総品目数:28)	
3S活動の推進	評価点 (30点 満点)	
代表者による全体の評価・見直し		ISO9001と同様に、クレーム／不具合率の減少をテーマに計画書に入れた。

## 【6】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

法規等の名称	適用内容	規制基準値、その他	遵守状況
廃棄物処理法	収集運搬業者及び 処分業者との委託契約	ビル管理会社及び同委託業者との契約書・業者の許可証の確認	○
消防法 東京都震災対策条例 火災予防条例	震災を防止するため、自己の安全の確保に努めるとともに、相互に協力し、都民全体の生命、身体及び財産の安全の確保に努めなければならない  火災予防条例等の遵守	一 建築物その他の工作物の耐震性及び耐火性の確保 二 家具の転倒防止 三 出火の防止 四 初期消火に必要な用具の準備 五 飲料水及び食糧の確保 六 避難の経路、場所及び方法についての確認  ・ビル管理会社による消防訓練に参加(年一回)	○

注：省エネ法については内容を年1回確認する

1. 遵守状況
2. 更新時期：毎年4月に実施します。
3. 苦情等の有無：外部からの苦情は、過去3年間ありません。
4. 提訴等の有無：関係当局からの指摘及び利用関係者からの訴訟は、過去3年間ありません。